

「市民力指標検討部会」の進め方(案)

○ 議論の方向性

- ・計画が目指す「市民力」,「地域力」のアウトカム指標を具体的に設定
- ・上記と相関関係にあると思われるアウトプット指標を検討
- ・来年度以降の進捗評価の指標として活用

※指標としての効果が低い場合は,来年度以降随時再度同部会で検討する。

○ 令和3年度の議論の内容

- ・様々な主体における目指すべき未来像の具体的なイメージ(ペルソナ)を設定
- ・ペルソナに沿って,アウトプット指標を議論

材料:京都市のSDGs,創生戦略が設定するアウトプット指標

京都市が実施する市民実感調査,市政総合アンケート等の項目

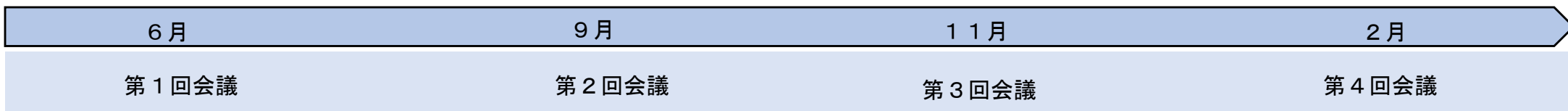
他都市の関連指標(総合計画,地方創生等)

既存のソーシャルキャピタル・ソーシャルインパクトの評価手法 等

○ 議論の進め方

令和3年

令和4年



参加部会の希望確認・方向性について

「市民力・地域力のアウトカム」の議論

アウトプット指標についての議論

手法の調査

他都市の事例調査

今年度の取りまとめ